



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.42

令和6年11月20日

文責：校長 伊藤 孝行

海老根和紙ができるまで・紙漉き活動

1学期から取り組んできました「海老根和紙ができるまで」プロジェクトもついに「紙漉き」の大詰めを迎えました。18日（月）には全校児童で海老根和紙交流館に出かけ、楮の木の皮むきと紙漉きを体験してきました。



<楮を蒸す釜を見学する子どもたち>



6年生は、今回漉いた海老根和紙が自分の卒業証書になるため集中して取り組みました。

今回漉いた海老根和紙は、保存会の皆様が乾燥させて使えるようにしていただけます。6年生は卒業証書に、他の学年は図工の作品作りなどに大切に使っていきます。保存会の皆様には寒い中お本当にお世話になりました。

第3回MEM定例会議・宮城小授業参観

宮城地区には2つの小学校と1つの中学校があり、M（宮城小）E（海老根小）M（宮城中）それぞれの頭文字をとってMEMと呼んでいます。



<6年生の授業を参観する2校の先生方>

この会議では小・小、小・中で相互参観をしたり情報交換を行ったりして、小中9年間を見据えて教育を行うことが目的です。

19日（火）第3回MEM会議は、宮城小学校で授業を行い、海老根小と宮城中の先生方に参観していただきました。

「絵本の窓」の皆さんのお話を聞きました。

今年度も「絵本の窓」の皆さんをお招きしてお話し会を開催することができました。



お話が始まると、子どもたちはすぐに絵本の世界に引き込まれ、思い切りお話を楽しみました。



「絵本の窓」の皆さんは、一生懸命にお話を聞いて、笑い・歓声をあげる子どもたちの参加態度をととても喜んでくださいました。

10歳児童が自転車事故で保護者に賠償判決

11月18日の新聞に《信号無視の10歳児自転車車が車と衝突「過失割合100%」》という記事がありました。この記事では、信号機のある交差点で、車は青信号を徐行で進んでいたが、赤信号を無視した10歳児の自転車が飛び出してきて車と衝突した。車はほぼ停止状態だったため児童に怪我はなかったが車に傷ができた。車の持ち主は、児童の保護者に車の修理費用を請求して100%認められる判決が出されたというものです。「子どもだから」が通用しない時代になりました。